

新潟市立上所小学校 学校運営協議会 広報誌

コミュニティスクール通信

令和6年度

vol.3

コミュニティスクール＝『地域とともにある学校の姿』を目指し、学校運営協議会を設置し、地域と学校が支えあい、ともに成長し、活性化していく「地域とともにある学校」づくりを進めています。上所小学校では今年で5年目の取り組みとなります。

2月17日(月),『令和6年度 第3回学校運営協議会(コミュニティスクール)』が開催されました。

第3回では、後期学校評価の報告と、学校運営の基本方針についての協議が行われ、活発な議論が交わされました。

今回の協議会で出された意見の一部をご紹介します。

《学校評価について》

○これから大きくなっていく子どもたちに、主体的に地域にかかわって体験し、いつか新潟で力を発揮してほしい。子どもたちが調べ学んだことを地域の公の場で発信してほしい。大人たちの反応とか、自分達に対して興味をもってきている、学んだことが生きているんだと、そういう体験までいくとすごくいいのかなと思う。

○「学校生活が楽しいか」というところに対して、5%の子どもが何らかの不安を抱えたり楽しくないという回答がある中で、この数字をどうやって減らしていくのかというのがすごく大事なことだと思う。子どもたちが楽しく学校に通える環境というのを、先生や地域の方々と一緒につくっていくといいと思う。

《令和6年度学校運営協議会についてのご意見》

○ワークショップの中から出たアイデアが実際に形になっているところが良かったと思う。まだまだ課題があるだろうと思うし、これからも学校にかかわっていけたらいいと思う。

○主任児童員として色々問題を抱えている子がいなくなればいいな、という思いで考えられることを発言してきた。ヤングケアラーや子どもの自殺などそういう視点で考えていくことも大事と思う。

○先生方が一生懸命取り組んでいらっしゃる、そして熱心さにびっくりした。

○フードバンクを必要としている人に、地域に子ども食堂をやっている人がいるので、学校に接点を置いていけば何かヒントがあるのではと思う。

○ドリームジャンボワークショップで先生方の話を聞かせていただいて、先生方の目がキラキラしていたところが印象に残っていて、そういうところを保護者の方に見せてあげるといいと思った。

○4月の時点で道徳の時間にいじめについて授業をやっていると聞いて、とてもいいことだと思った。その授業を、授業参観でやってもらえるのもいいのではないかな。

第3回で令和7年度学校運営協議会は終了となりました。

委員の皆様方からは今年度も学校運営にご協力いただき心より感謝申し上げます。

来年度も引き続き地域の皆様とともに、地域と学校教育の活性化に努めてまいります。